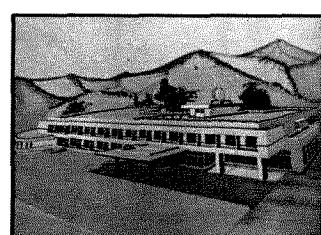


県民の友

47. 12 発行/和歌山県知事室広報課 和歌山市小松原通1の1



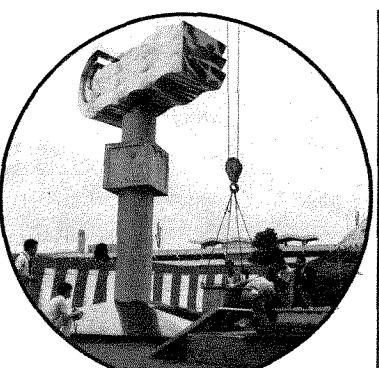
●国民年金保養センターを誘致



●特別養護老人ホーム“愛の園”完成



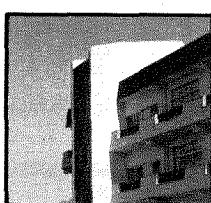
福祉和歌山



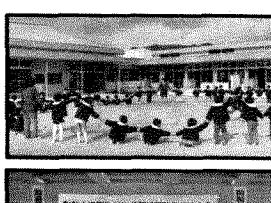
開県第2世紀のれい明



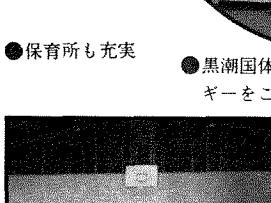
●身体障害者家庭奉仕員制度などきめ細かい施策を実行



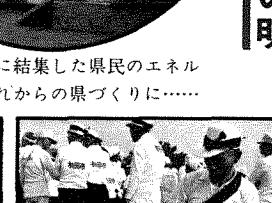
●労働者いこいの家“やすらぎ荘”完成



●同和対策一東京で大集会



●身体障害者福祉センターに体育館も完成



●第1回老人スポーツ大会開催

経済と文化と福祉の調和のとれた和歌山県をめざして、ことしの県政は「福祉和歌山」「健康和歌山」「文化とスポーツの和歌山」の確立を大きな柱として力強くまい進しました。この一年、県政はどう歩み、そして、どんな実りがあつたでしょうか。その足跡をとりまとめてみましょう。

“飛躍とうるおい”的郷土づくり…この一年



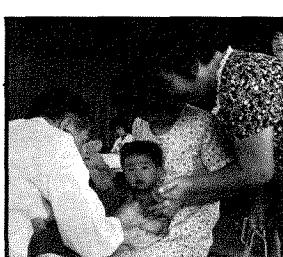
●紀北養護学校の建設に着手



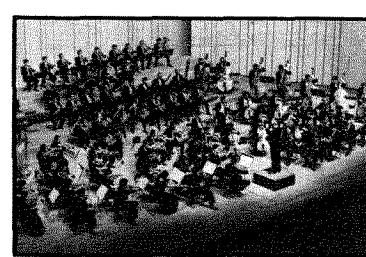
文化とスポーツ和歌山



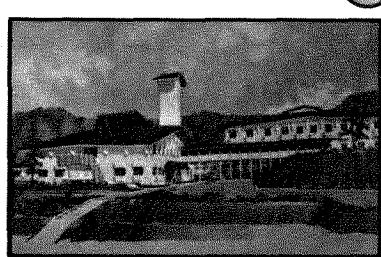
●大型巡回診療車走る



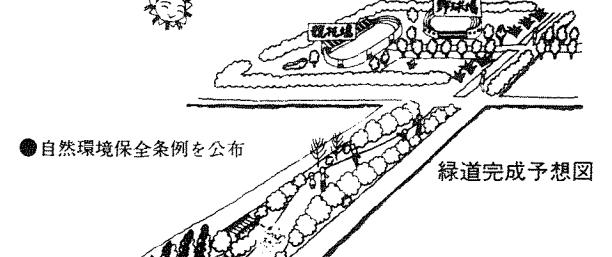
●黒潮の子運動を推進

健康和歌山
(ゆたかな住みよい郷土を)

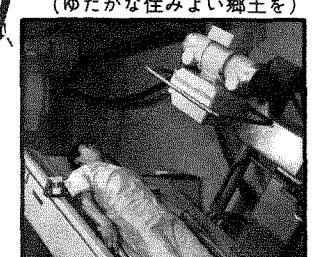
●移動県民文化会館を開設



●紀北青年の家を建設



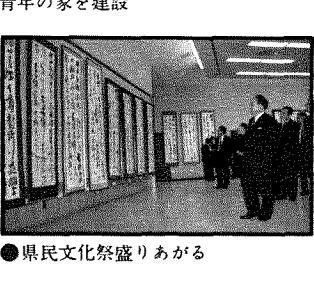
●自然環境保全条例を公布



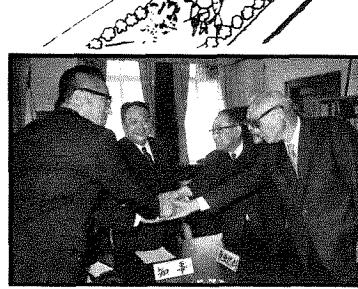
緑道完成予想図



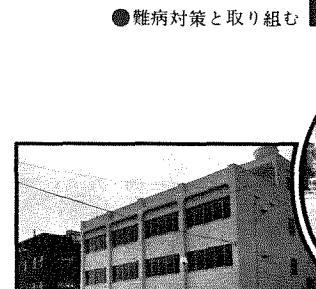
●県民総参加スポーツ大会ひらく



●県民文化祭盛りあがる



●大規模工場5社ときびしい規制の公害防止協定を締結



●公害技術センターじゅん工



●愛車一日休みの日実施



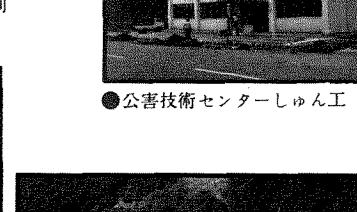
●鹿児島国体で総合4位を獲得



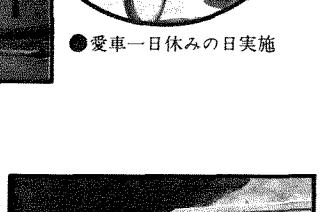
●スポーツ教室を開設



●浅海漁場開発事業に着手



●大塔村集落再編整備事業できる



●生活圈道路の整備をすすめる



●大橋知事、北南米を視察して学園都市構想を打ち出す

ゆたかな昭和48年へ…
さらに大きく前進します。

